

二〇二五年度 一般選抜前期B日程

社会人入学試験

書道実技問題

注意事項

- 一、試験開始の合図があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
- 二、提出作品はすべて本学指定の用紙を用いてください。
- 三、提出作品には必ず左下に**九桁の手続受験番号**を鉛筆で記入してください（一般選抜前期B日程の受験生は、受験番号を記入しないよう、注意してください）。
- 四、提出作品は全部で四枚です。設問順に重ねて机上において退出してください。
- 五、書き損じ及び残余の用紙は一切持ち帰ってはいけません。
- 六、問題用紙は、試験終了後持ち帰ってください。

一

(A) 別紙の「皇甫誕碑」の指定部分を半紙に臨書しなさい。

「炎運啓暈作」

(B) 別紙の「関戸本古今集」を半紙中央に原本と同形式で原寸臨書しなさい。

「歌一首」

二

次の(A)、(B)の内、いずれかを選択して半紙に創作しなさい。

(A) 「臥月眠雲」

(行書体による)

(B) 「奥山に紅葉ふみわけ鳴く鹿のこゑきく時ぞ秋はかなしき」

(漢字かな変換可、変体がな使用可、ちらし自由)

三

次の文を半紙に読みやすく書きなさい。

「書の心棒は何だといえ、結局いのちの躍動ではないのか、つねにここに浮ぶまぼろしではないのか。」

(漢字、かな変換不可、変体がな使用不可、句読点省略)

一 (A) 「皇甫誕碑」



一 (B) 「関戸本古今集」

